

令和5年度
岩手県 ライフプラン設計講座実施事業

実施報告書

令和6年3月28日
株式会社テントテン

目次

1.目的 - - - - -	P. 3
2.実施概要 - - - - -	P. 4
3.モデル校での実施報告 - - - - -	P. 5-53
3-1.岩手県立盛岡第一高等学校 - - - - -	P. 6-11
3-2.岩手県立水沢工業高等学校 - - - - -	P. 12-21
3-3.岩手県立住田高等学校 - - - - -	P. 22-31
3-4.岩手県立盛岡第二高等学校 - - - - -	P. 32-44
3-5.岩手県立花北青雲高等学校 - - - - -	P. 45-53

1. 目的

岩手県内のモデル校（高校）において、結婚・出産・子育てを選択肢に入れたライフプランを描く機会を提供することで、将来や人生を自ら切り拓くために、受講生徒1人1人が何を大切にしていきたいかを考えるきっかけとする。

2. 実施概要

No	日程	高校名	対象学年・ 参加人数	テーマ	満足度	詳細頁
1	2023年11月7日（火） 13:55-14:45, 14:50-15:35	岩手県立盛岡第一高等学校	1年生（普通科） 31名	教育・子ども、福祉	95.8%	6-11
2	2023年12月18日（月） 10:00-10:50, 11:00-11:50	岩手県立水沢工業高等学校	1年生（インテリア科） 40名	働く/仕事	100%	12-21
3	2024年1月11日（水） 10:05-10:55, 11:05-11:55	岩手県立住田高等学校	3年生（普通科） 26名	キャリア	96.2%	22-31
4	2024年1月25日（木） 9:40-10:25, 10:35-11:20	岩手県立盛岡第二高等学校	3年生（普通科） 134名	結婚・妊娠/出産・ 子育て	95.6%	32-44
5	2024年2月27日（火） 11:00-11:50, 12:00-12:50	岩手県立花北青雲高等学校	1年生（情報工学科、 ビジネス情報科） 108名	お金	96.4%	45-53

※満足度：4段階評価の上位2以上（盛岡第一高校は、5段階評価の上位2以上）

3. モデル校での実施報告

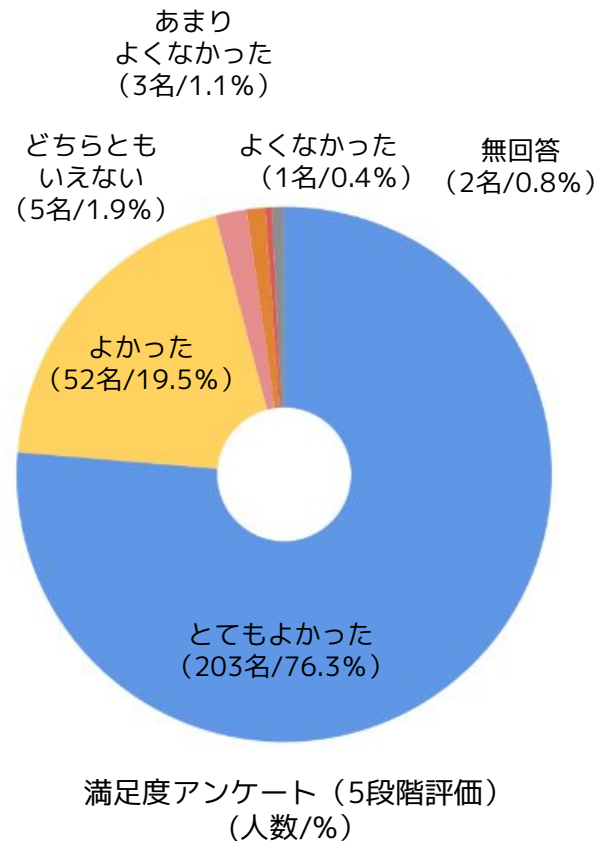
モデル校における授業内容を以下項目に沿って報告します。

- ・ 実施概要
- ・ 授業構成
- ・ 授業の様子（スライドと写真を中心に）
- ・ 参加生徒の感想

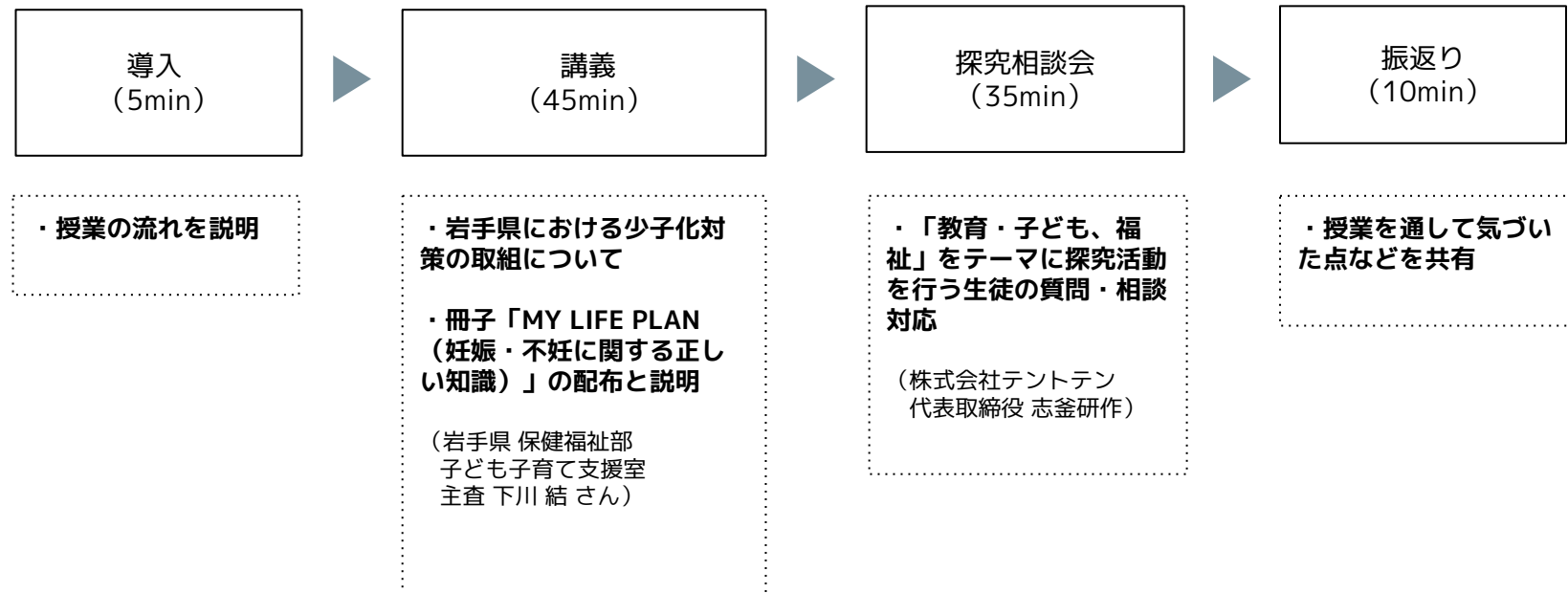
3-1. 岩手県立盛岡第一高等学校

(実施概要)

テーマ	教育・子ども、福祉
内容	探究活動や地域課題解決に関する活動において、盛岡らしい有形・無形の価値や魅力(盛岡ブランド)に触れる機会や交流を創出する。
日程	2023年11月7日(火) 13:55-14:45, 14:50-15:35
対象学年・ 参加生徒数	1年生(普通科)・266名



3-1-1. 授業構成



3-1-2. 説明資料のご紹介

盛岡まるごと学びの場プロジェクト
岩手県ライフデザイン設計講座
盛岡第一高等学校

岩手県における少子化対策の 取組について



令和5年11月7日（火）
岩手県保健福祉部子ども子育て支援室

1

本日の次第

- 自己紹介
- はじめに（課題認識の共有）
- 課題の要因分析・調査
- 県の結婚支援の取組紹介
- 課題解決の手法（例）
- 課題解決について考えてみる
- 県のライフプラン形成支援の取組紹介

2

岩手県の少子化対策として、課題認識からライフプラン形成支援の取組までご紹介いただきました。
当日の説明スライドを一部貼付します。

3-1-2. 説明資料のご紹介

1 はじめに（課題認識の共有）

	合計特殊出生率が2030年に1.8程度、 2040年に2.07程度に向上した場合	将来推計人口（中位）
2100年時点の総人口	9000万人（それ以降安定）	6000万人（それ以降も減少）
2100年時点の高齢化率	27％程度	38％程度
年間人口減少が60万人以上の期間	18年間（2034年⇒2052年）	90年間（2023年⇒2113年）

【将来人口推計どおりとなった場合の未来】

- これから100年に近い間、人口が急激に減少する時代が続く。
- 人口減少は国内のマーケット規模が縮小することを意味し、そうすると、国内への設備投資が減ってしまう。設備投資が減ればイノベーションが減り、生産性は低下する。日本経済はマイナススパイラルに陥ってしまう危険性が非常に強い。
- 将来世代は、果てしなく人が減り続け、まちが消滅していく中で、自らの活路を見出さなければならない。
- 長い下り坂を歩み続けることが運命づけられている将来世代の不満の矛先が高齢者に向かい、日本社会の中で深刻な「世代間の対立」が引き起こされることが危惧される。



【出生率を高くできた場合の将来】

- 人口は9,000万人で安定し、人口の若返りと人口減少期間の短縮を同時に実現することができる。

これからの6～7年が少子化の流れを反転できるかどうかのラストチャンス

7

2 課題の要因分析・調査

【世代アプローチに係る小括】

<出生数減少の要因分解>

- 本県における出生数減少の最大の要因は、**女性の人口減**である。

<総出生率低下の要因分解>

- 総出生率（女性15～49歳平均出生率）低下の最大の要因は、**有配偶率の低下**である。
なお、2015年までは有配偶出生率は上昇しており、総出生率の低下に歯止めをかけていたが、**2015年から2020年にかけて有配偶出生率も低下**したことが、総出生率の低下に拍車をかけた。

<女性人口減少の要因分解>

- 本県における女性人口減少の最大の要因は、**出生数の減少**である。
2015年から2020年が最も女性人口減少率が大きい、この時期は**女性の転出超過率が拡大**しており、**このために女性の人口減少率が最大**になった可能性がある。
- 女性人口の減少率が大きい20-29歳でも出生数の減少要因が大きい。転出超過率は2015年まで横ばいであったが、2020年には拡大しており、それがより人口減少を加速化している。

【R 6以降の取組の方向性】

- 有配偶率の向上⇒結婚支援
- 有配偶出生率の向上⇒子育て支援
- 女性の社会減対策⇒県内定着、移住・定住の促進

11

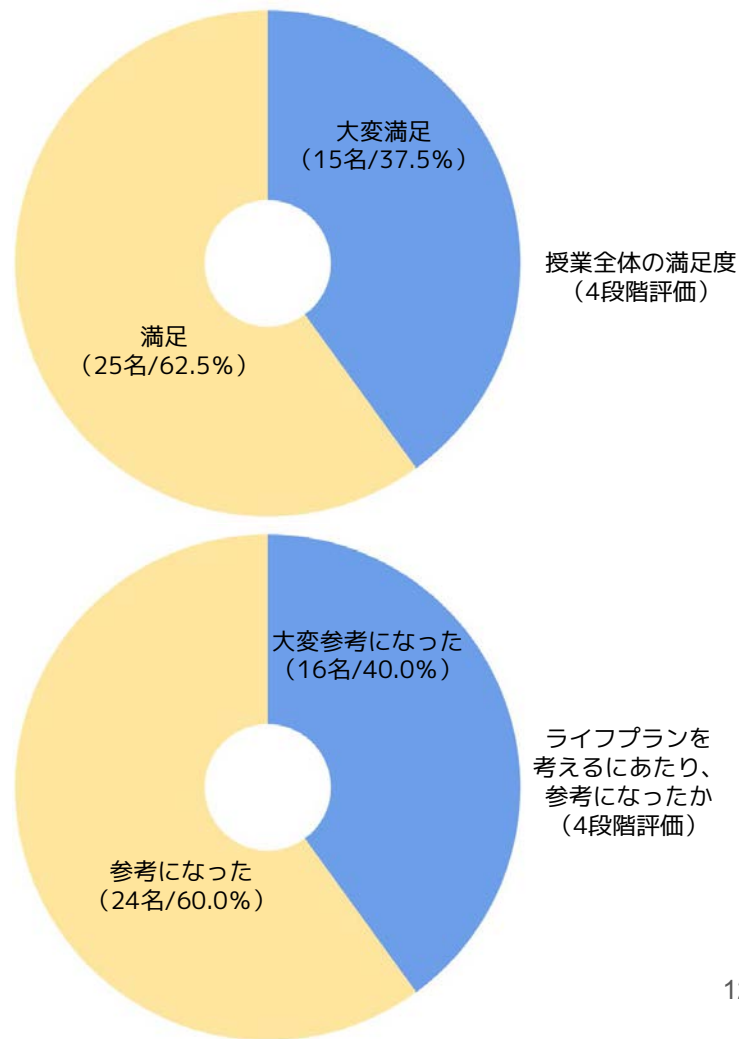
3-1-3. 参加生徒の感想（事後アンケートより抜粋）

- ・将来を曖昧でなく明確に考えることが、岩手県の少子高齢化対策につながるのだなと思いました。
- ・結婚を県と市が協力して推奨する取り組みは行われていることを今まで知らなかったので、印象に残りました。
- ・「高校生の立場」で考えることは多くあるけど、実際に県が何をしているのか知らなかったなので、知れてよかったです。
- ・30歳を超えると妊娠、出産の可能性が低くなることが分かり、そんなに早い時期からなるのだと驚いた。
- ・iサポを使った人の話をきいてみたい。
- ・子育て支援などはもっと手厚くすべきだなと思いました。
- ・探究をどのように進めていけばいいのかが分かった。
- ・雪かきのアイデアは、実現可能性を考えずに、色々な視点から考えようと思った。
- ・雪ごとなくすのはさすがに難しいので、岩手県内に雪が積もらない方法についても、考えてみたい。
- ・自分は宮古市について考えていて、地域の活性化というテーマだったが、自分でできることは少ないと感じていた。しかし、他の人も様々な観点から貢献しようとしていて、自分なりに考え、少しでも貢献できるようにしたい。

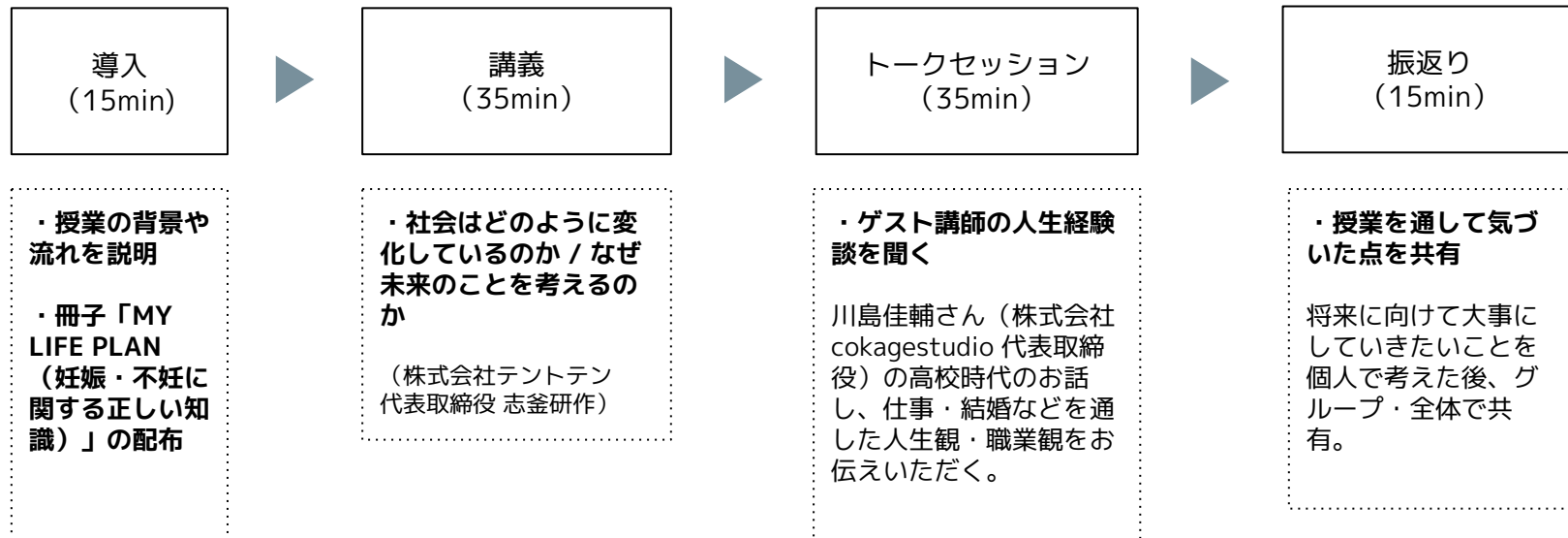
3-2. 岩手県立水沢工業高等学校

(実施概要)

テーマ	働く / 仕事
日程	2023年12月18日（月） 10:05-10:55, 11:05-11:55
対象学年・ 参加生徒数	1年生（インテリア科）・40名
内容	地域で楽しく仕事をしている大人をゲストにお呼びして、主体的に人生を形作っていくことが大変でもあり楽しいことを生徒に伝える。その上で、これからの人生を歩んでいく上で、自分が大切にしたいこと（働く、結婚・出産・子育て、お金、その他の観点で）を考える授業を実施する。
ゲスト講師	川島 佳輔 さん （株式会社cokagestudio 代表取締役）



3-2-1. 授業構成



3-2-2. 授業の様子（スライドと写真を中心に）



インテリア科の1年生を対象に、自分の未来やキャリアを考えるライフプラン設計講座を実施しました。

3-2-2. 授業の様子（スライドと写真を中心に）

今日の授業



川島さんとの
トークセッション



水工卒業生の経験と考え

× slido ×

ライブ投票（匿名）



グループワーク



他生徒の考え・感想・関心事項

今日の流れ

- 01 自己紹介と今日の流れ
- 02 社会はどのように変化しているのか
- 03 ちょっとだけ先のミライをイメージしてみよう
- 04 川島さんとのトークセッション
- 05 振り返りとアンケート記入

10:05-10:55
(1コマ目)

11:05-11:55
(2コマ目)



参加生徒に、自身の未来やキャリアを考えてもらうにあたり、同校インテリア科卒業生の川島佳輔さんをゲストにお招きしました。
また、他生徒の考えや感想を知ってもらうために、グループワークの時間を確保するなどして授業設計しました。

3-2-2. 授業の様子（スライドと写真を中心に）

Active poll 49

将来、こうあったらいいなと思うイメージがありますか？（友達、働く、家族・結婚・子育て、趣味、お金などの観点で自由に）

- Anonymous 健康
- Anonymous 親のもとを離れて自立できること
- Anonymous 子供を3人
- Anonymous 可愛い彼女がほしい
- Anonymous 好きな車に乗る
- Anonymous 幸せに暮らす



導入パートで、将来のイメージを生徒に尋ねてみました。スマホやタブレットから匿名で投稿できるシステムを使い、発言しやすいような環境整備を心掛けました。

3-2-2. 授業の様子（スライドと写真を中心に）

02

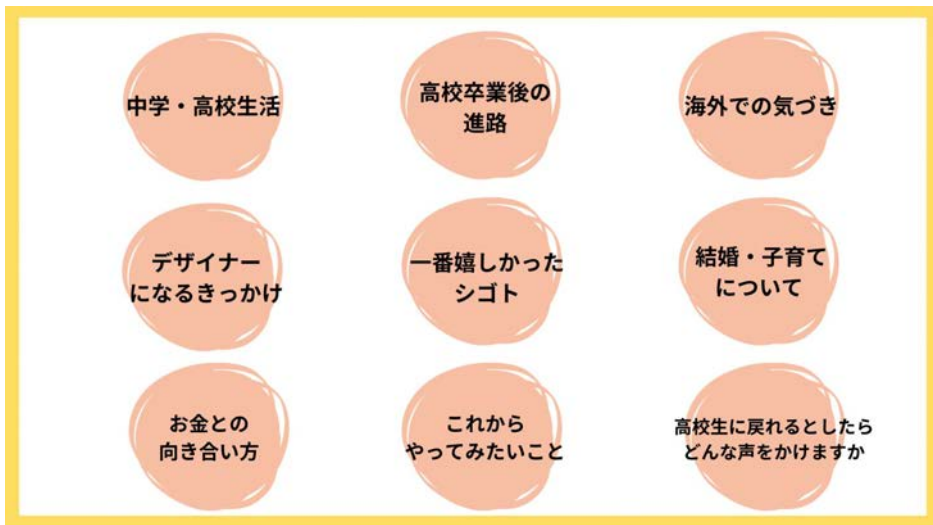
川島さん、教えて～

高校時代、将来のことって
どんな風に考えていましたか？



卒業以来、初めて母校を訪れたという川島さん。当時を懐かしく思い出しながら、高校時代の同級生や当時身につけたスキルが今の仕事に活かされていることをお伝えいただきました。

3-2-2. 授業の様子（スライドと写真を中心に）



その後、川島さんがどんな高校生活を送っていたのか、就職先をどのように決定したのか、海外1人旅、結婚・起業などご自身の人生経験談を幅広くお話しいただきました。

3-2-2. 授業の様子（スライドと写真を中心に）



振り返りでは、川島さんのお話を聞いてみて、気づいたことや大事にしていきたいと思ったことをそれぞれが書いてみます。

3-2-2. 授業の様子（スライドと写真を中心に）

04

グループワーク

個人ワークで書き出したことを
グループごとにシェアしてみよう。



4min



最後に、自身の学びをみんなにシェアしました。

3-2-3. 参加生徒の感想（事後アンケートより抜粋）

（今回の授業を受けて、これからの人生を歩んでいく上で、自分が大切にしたいと思ったこと）

- ・自分に合う仕事はどんな仕事なのか考えておくことが大事だと思ったし、行き詰った時は自分の周りばかりに目を向けるのではなく、広い視点で物事を見る事が大切だと学ぶことができました。
- ・仕事について、どのような仕事をしたいのか、どこで仕事をしたいのかなど、大切にしながら考えたい。
- ・自分が楽しんでできる仕事に就職したいなと思った。
- ・自分の性格などに合った仕事を、自分のペースでやっていきたいと思った。みんなもまだ悩んでいることが分かって安心した。
- ・給料や休暇など表面上のことだけではなく、社会環境や仕事内容も確認して入社する会社を選ぼうと思えた。仕事を楽しみながら、趣味を両立できる会社に入りたい。
- ・趣味を仕事にするにしても、しないにしても、生きていく上で自身の好きなことは大事にしていきたいと思った。
- ・将来の選択幅を広げるために、色んな事に挑戦していく事を大切にしたい。
- ・働き方やお金の使い方に気をつけたいと思った。
- ・人との縁が大切だと思いました。
- ・友人との関係を大切にしたいと思った。

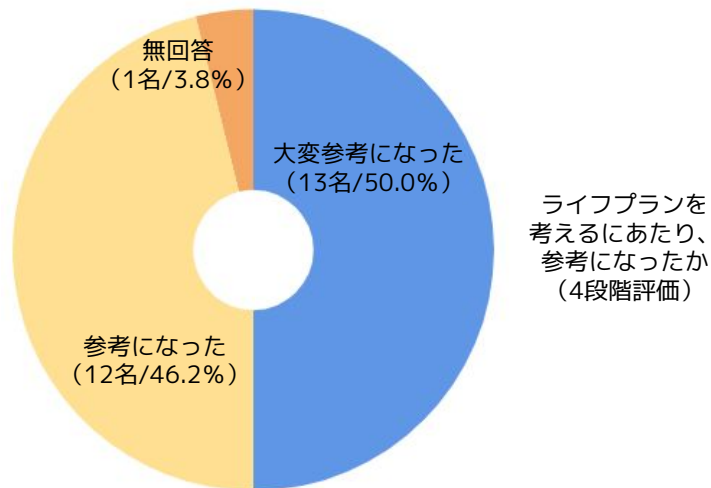
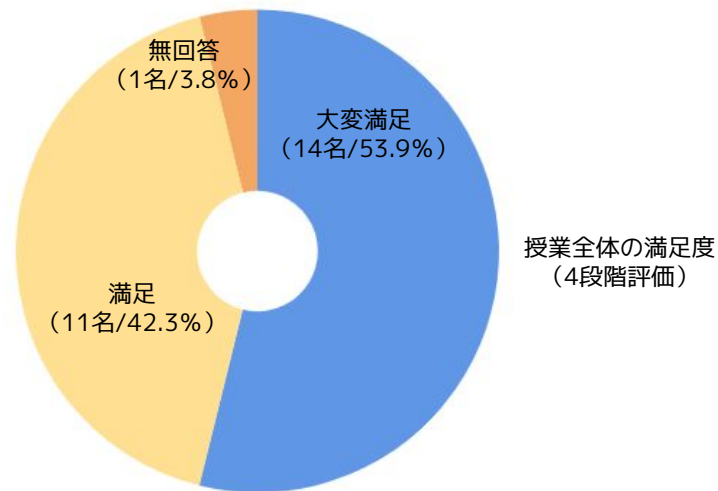
（もっと聞きたいこと、よく分からなかったこと）

- ・大学に進学していたら、どんな将来になっていたと思いますか。
- ・高校生でやっておくべきこと（アルバイトや勉強など）。

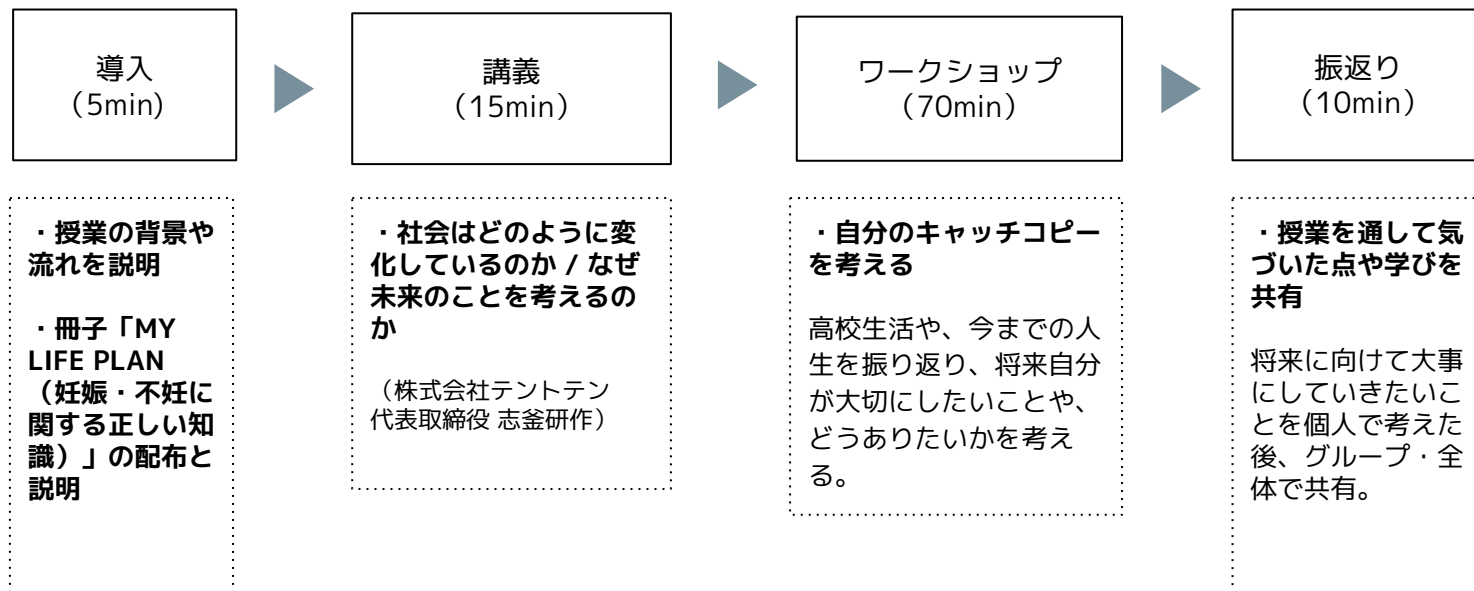
3-3. 岩手県立住田高等学校

(実施概要)

テーマ	キャリア
日程	2024年1月11日（木） 10:05-10:55, 11:05-11:55
対象学年・ 参加生徒数	3年生（普通科）・26名
内容	高校卒業を間近に控えた3年生を対象に、個人ワークとグループワーク（生徒同士の対話）を通して、今までの人生を振り返り、将来自分が大切にしたいことや、どうありたいかを考える授業を実施する。



3-3-1. 授業構成



3-3-2. 授業の様子（スライドと写真を中心に）



3年生を対象に、高校生活や今までの人生を振り返り、将来自分が大切にしていきたいこと・どうありたいかを考えるライフプラン設計講座を実施しました。

3-3-2. 授業の様子（スライドと写真を中心に）

今日の授業構成



個人ワーク

今までの人生や高校3年間で
振り返り、これからの人生を
想像する

×



グループワーク

お互いにインタビュー

=



ミライのジブンの
キャッチコピーを
作ってみる

将来、自分が大切にしていきたい
価値観や考えを言葉にしてみる
(文章や単語でもOK)

今日のスケジュール

- 01 授業の流れ
- 02 社会はどのように変化しているのか
- 03 ミライのジブンのキャッチコピーを考える
- 04 全体シェア
- 05 振り返りとアンケート記入

10:05-10:55
(1コマ目)

11:05-11:55
(2コマ目)

将来自分が大切にしたいこと・どうありたいかを考えてもらうにあたり、個人ワークとグループでの対話を組合せた授業を設計しました。

3-3-2. 授業の様子（スライドと写真を中心に）



導入パートでは、匿名でのライブ投稿システムを利用して、自分の未来のイメージを共有してみました。

3-3-2. 授業の様子（スライドと写真を中心に）

work1 / 書けるだけ書こう、具体的に書こう

推し

- ・好きな食べ物
- ・好きな漫画/アニメ
- ・好きな映画
- ・好きなゲーム
- ・好きな歌手
- ・好きな本/作家
- ・好きな言葉
- ・好きなyoutuber
- ・好きな色
- ・好きな季節
- ・好きな遊び
- ・好きな/飼ってみたい動物
- ・好きな場所
- ・行ってみたい場所/街/国
- ・好きな俳優
- ・好きな芸人
- ・1日の好きな時間帯
- ・好きな科目
- ・好きなもの・こと（自由）

志向

- ・1年以内（高校時代）で一番嬉しかったこと
- ・1年以内（高校時代）で一番悔しかったこと
- ・1年以内（高校時代）で一番怒ったこと
- ・口癖
- ・やってみたいアルバイト
- ・やりたくないアルバイト
- ・卒業前にやりたいこと
- ・今、一番欲しいもの
- ・将来住みたい場所
- ・将来の家族構成
- ・どのくらいお金を貯めたい？
- ・得意なことや特技
- ・得意になりたいこと
- ・苦手なこと
- ・家族や知り合いから、どんな人だねって言われる？
- ・自分の好きなところ
- ・自分を何かに例えると？（自由）

6 min



個人ワークでは、自分の好きなことや自身の経験を思い出してもらい、自分自身について言語化していきます。

3-3-2. 授業の様子（スライドと写真を中心に）

work2 / my エピソード

	高校時代を振り返って印象に残っていることは？	
こういう瞬間が幸せだなあと思うことは？	人生でやってよかったなあと思うことは？	高校卒業後の進路を選ぶとき、どういう風に考えて決めましたか？
	結婚・出産・子育てなど将来のライフイベントや家族構成をどう考えていますか？	

7min



その後、自身のエピソードを文章にしてみます。個人ワークの途中で、他生徒がどんな風にも書いているのか自由に見て回りました。

3-3-2. 授業の様子（スライドと写真を中心に）

グループごとに、「話し手」と「聞き手」に別けてください。

- work1とwork2をグループメンバー同士でシェアしましょう
- 聞き手は work 1、2の気になるワードや聞いてみたいエピソードを伝えてください。
- 話し手は、具体的なエピソードを思い出しながら、自由に話してください。
- 聞き手は、どんな言葉が印象的だったか、どの瞬間に表情が変わったのかなど気づいた点をフィードバックしてあげてください（**ここ、めっちゃ大事!**）。

※インタビュー6分→フィードバック2分×3セット



個人ワークをもとに、グループごとにインタビューワークを行いました。
自分が今まで大事にしてきたこと、これから大事にしていきたいことなどを深掘りしていきます。

3-3-2. 授業の様子（スライドと写真を中心に）

Active poll 17

あなたのキャチコピー（将来大事にしたいこと）を教えてください

- Anonymous
今日も唱える
- Anonymous
誠
- Anonymous
明るい聞き上手
- Anonymous
ケセラセラ
- Anonymous
やるかやられるかはお前次第
- Anonymous
独特なクリエイター
作るものはエンターティナー



最後に、将来自分が大切にしたいこと・どうありたいかを「将来の自分のキャッチコピー」としてまとめて、全体でシェアしました。

3-3-3. 参加生徒の感想（事後アンケートより抜粋）

（今回の授業を受けて、これからの人生を歩んでいく上で、自分が大切にしたいと思ったこと）

- ・人に感謝を伝えること。
- ・自分がやりたいことはやっておく。
- ・命を大切にすること。
- ・人との関わりと趣味。
- ・楽しく働いて、楽しく友達と遊ぶこと。
- ・人として成長出来るようにしたい。
- ・相手の意見を尊重し、自分の意見も伝えたいと思います。
- ・これからも遊んだりする友達や自分の趣味などを大切にしていきたいと思いました。
- ・忙しくても、結婚や子育てや何をやっているときでも自分が好きなことを大切にしたいと思います。
- ・107歳まで生きれる可能性があるということでライフプランは大事だと思った。
- ・自分を知ることを大切にしたいと思った
- ・30代前半には出産したい。若いうちに友達と旅行したい。
- ・思ったことは口に出して伝えること、自分を知ること
- ・趣味や将来を一旦考えることが大切だと感じました。
- ・人にも色々な生き方があり、それがどんなものだろうと、尊重すべき。

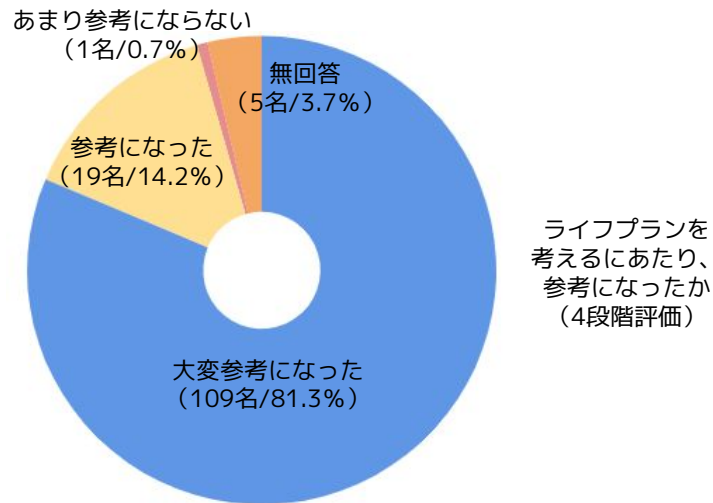
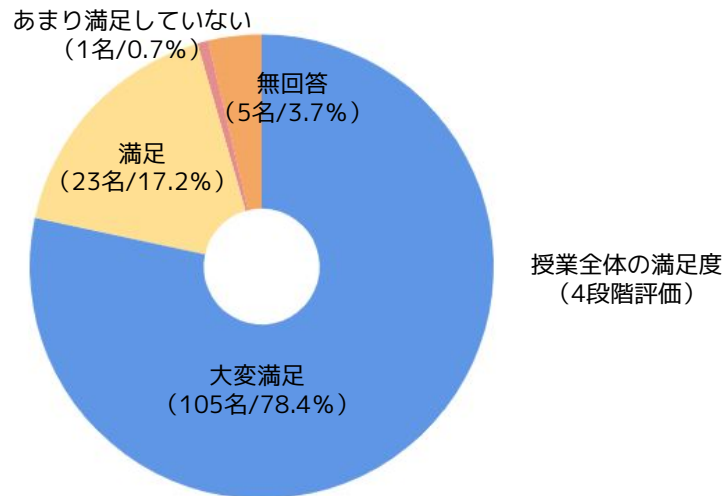
（よく分からなかったこと、改善して欲しいこと）

- ・特になし

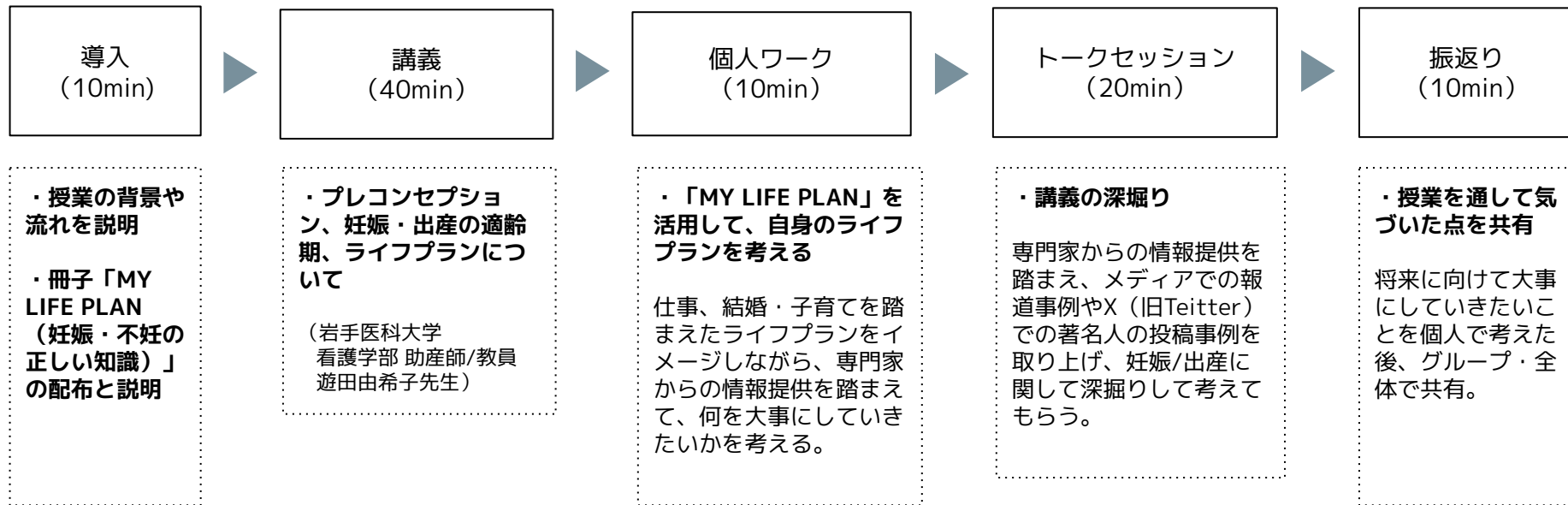
3-4. 岩手県立盛岡第二高等学校

(実施概要)

テーマ	結婚・妊娠/出産・子育て
日程	2024年1月25日（火） 9:40-10:25, 10:35-11:20
対象学年・ 参加生徒数	3年生（普通科）・134名
内容	プレコンセプションケア、妊娠・出産の適齢期などについて専門家から講演いただき、「結婚・妊娠/出産・子育て」を見据えたライフプランを考える授業を実施する。
ゲスト講師	遊田 由希子 先生 （岩手医科大学 看護学部 助産師/教員）



3-4-1. 授業構成



3-4-2. 授業の様子（スライドと写真を中心に）

岩手県ライフプラン設計講座実施事業

結婚、妊娠・出産、子育てを見据えたライフプランを考えよう



2024.01.25 thu 9:40-10:25, 10:35-11:20
岩手県立盛岡第二高等学校



3年生を対象に、「結婚・妊娠/出産・子育て」をテーマとしたライフプラン設計講座を実施しました。

3-4-2. 授業の様子（スライドと写真を中心に）

今日の授業構成



遊田先生の講演



専門家からの情報提供

×



グループ（ペア）ワーク



他生徒の考え・感想

今日の スケジュール

- 01 事業の背景
- 02 配布物の説明
- 03 遊田先生からの情報提供
- 04 遊田先生とのトークセッション
- 05 振り返り/アンケート記入

9:40-10:25
(1コマ目)

10:35-11:20
(2コマ目)

専門家からの情報提供を踏まえて、グループ（ペア）ワークを適宜実施して他生徒の考えや感想を共有できるよう授業設計しました。

3-4-2. 授業の様子（スライドと写真を中心に）

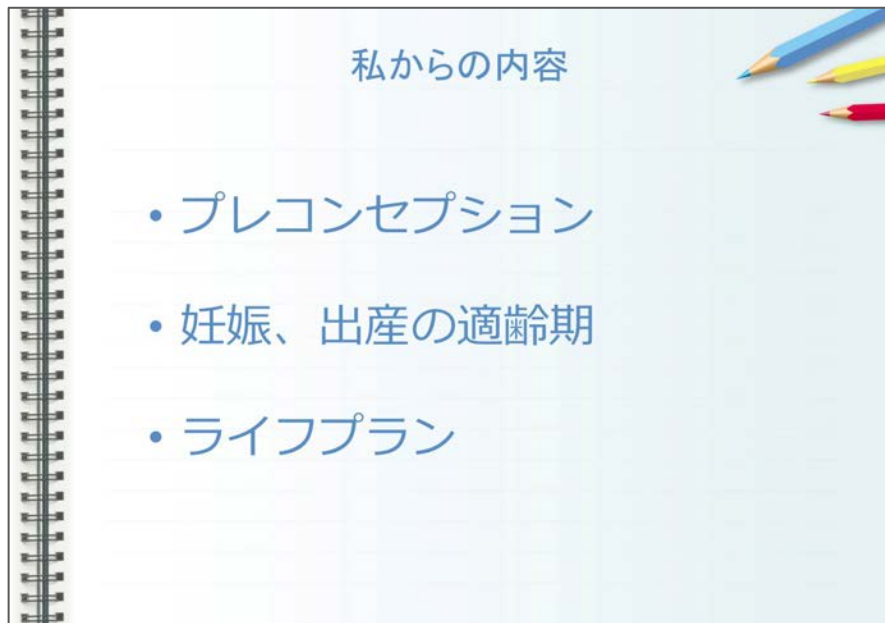


出典：NHKウェブサイト
2023.12.22記事



導入パートでは、本事業の実施背景である岩手県の少子化に関して、最新のデータを交えながら説明しました。

3-4-2. 授業の様子（スライドと写真を中心に）



続いて、岩手医科大学の遊田先生から「プレコンセプションケア、妊娠・出産の適齢期・ライフプラン」に関して情報提供いただきました。

3-4-2. 授業の様子（スライドと写真を中心に）



事後アンケートを拝見すると、多くの生徒が「首を温める」ことを大事にしようと思ったようです。

3-4-2. 授業の様子（スライドと写真を中心に）

プレコンセプションケアとは

「いつか赤ちゃんを授かるかもしれない」ということを想定して、自分のからだや生活習慣をより良くしていくこと。

「妊娠なんてまだまだ先」という
10代や20代にも今からはじめてほしいケア



健康に健康な子を産むために

歯のケアをしよう

ストレスはためないようにしよう

感染症（性感染症など）から身を守ろう

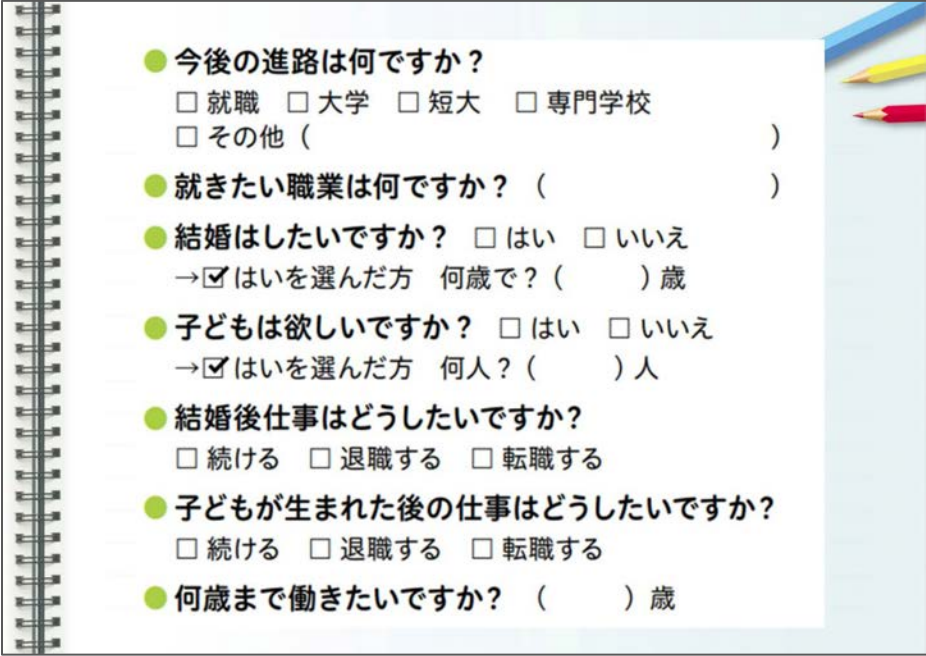
ワクチンを接種しよう

風疹・子宮頸がんワクチン

かかりつけ産婦人科医を作ろう

その他、10代や20代から気をつけて欲しい体のケアに関して、食事・ワクチンなど様々な観点からお話いただきました。

3-4-2. 授業の様子（スライドと写真を中心に）

- 
- 今後の進路は何ですか？
☐ 就職 ☐ 大学 ☐ 短大 ☐ 専門学校
☐ その他（ ）
 - 就きたい職業は何ですか？（ ）
 - 結婚はしたいですか？ ☐ はい ☐ いいえ
→ ☒ はいを選んだ方 何歳で？（ ）歳
 - 子どもは欲しいですか？ ☐ はい ☐ いいえ
→ ☒ はいを選んだ方 何人？（ ）人
 - 結婚後仕事はどうしたいですか？
☐ 続ける ☐ 退職する ☐ 転職する
 - 子どもが生まれた後の仕事はどうしたいですか？
☐ 続ける ☐ 退職する ☐ 転職する
 - 何歳まで働きたいですか？（ ）歳



遊田先生からの講義後、配布した「MY LIFE PLAN」のワークシートを利用して、それぞれライフプランを考えてみます。

3-4-2. 授業の様子（スライドと写真を中心に）



講義後に、いくつかの問いを用意して遊田先生とのトークセッションを展開しました。
不妊治療や一次情報に当たることの大切さをご説明いただきました。

3-4-2. 授業の様子（スライドと写真を中心に）

全体シェア

グループで出した意見を全体でシェアしてみよう



最後に、授業を受けての感想や大事にしていきたいと思ったことを全体にシェアいただきました。



3-4-3. 参加生徒の声（事後アンケートより抜粋）

（授業の感想・コメントや、本日の授業を受けて、自分が大切にしたいと思ったこと）

- ・妊娠や出産はまだまだ先のことだと思っていたけど、健康な子を産むためには、今から健康管理をすることが大切だということが知れて良かった。
- ・自分のライフプランを考えながら生活し、選択することが大切だと分かりました。また、産婦人科に行ったり、食事をに気をつけたり、自分の体を守るだけでなく、相手の体も大切にできるようになりたいと思いました。
- ・自分のライフプランを考えることが自分のためだけではなく、相手にもつながる所があるのではないかと思います。将来の自分が困らないように、日々の生活環境を整えていきたいと思いました。
- ・将来、自分も万が一のことがあったら、すぐに病院を訪れるようにし、ネットの情報を鵜呑みにせず、専門の先生に尋ねる。
- ・出産は、歳を取るにつれてしづらくなり、タイムリミットがあるため、早いうちにちゃんと自分のライフプランを考え、しっかり向き合っていくことが大切だと思った。
- ・何でもすぐ信じてしまわないように、情報源をはっきりさせたりと、視野を広げていきたいです。
- ・不妊症は遠い存在だと思っていましたが、全然そんなことはなく、思っていたよりも多くの方が不妊治療を受けているということから身近だと思いました。
- ・高校生のうちからできること（ワクチン接種やバランスの良い食事を摂る）を徹底していこうと思いました。
- ・ライフプランは結婚した後ではなく、若いうちから立てるのが良いことを知りました。
- ・絶対にタバコと無縁の人生を歩む。
- ・歯周病が早産のリスクが7倍ということにとっても驚いた。
- ・ライフプランを中学生くらいの時に考えたことがあります。今、高校生としての知識があった上で改めて考えてみたいと思いました。

3-4-3. 参加生徒の声（事後アンケートより抜粋）

（もっと聞きたいこと、よく分からなかったこと）

- ・ ワクチンを受けるか、受けないか。
- ・ 卵子凍結について。
- ・ 出産・妊娠をする前に、絶対に考えておいた方が良いこと。
- ・ 妊娠した際、病院代や出産のお金など、全て合わせてだいたいどれくらいの費用がかかるのか。
- ・ 人生は長いように感じるが、結婚して出産するとなると意外と時間がないと思った。自分は焦ってしまうかもだけど、大人の人たちはどのように自分の家庭を築いているのか知りたくなった。
- ・ 子育てと仕事の両立の仕方を知りたい。

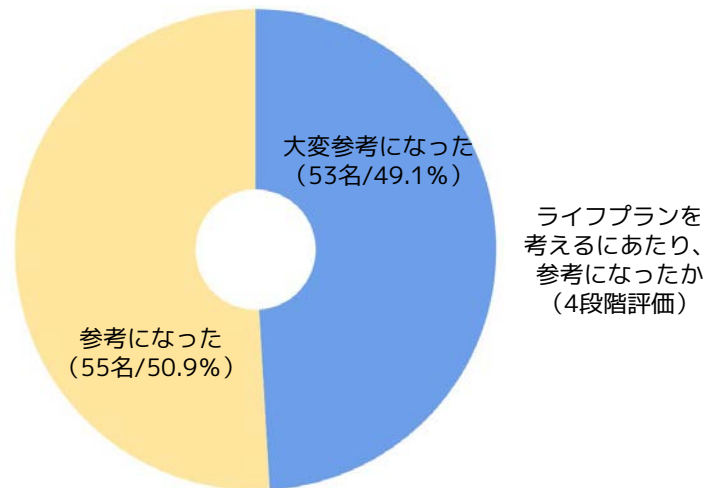
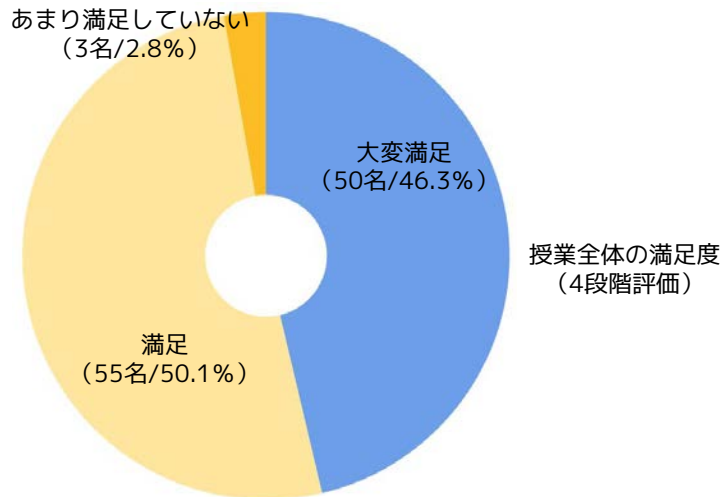
（改善して欲しいこと）

- ・ スクリーンの文字が小さかったり、色が見えにくかったりしたものがあつた。

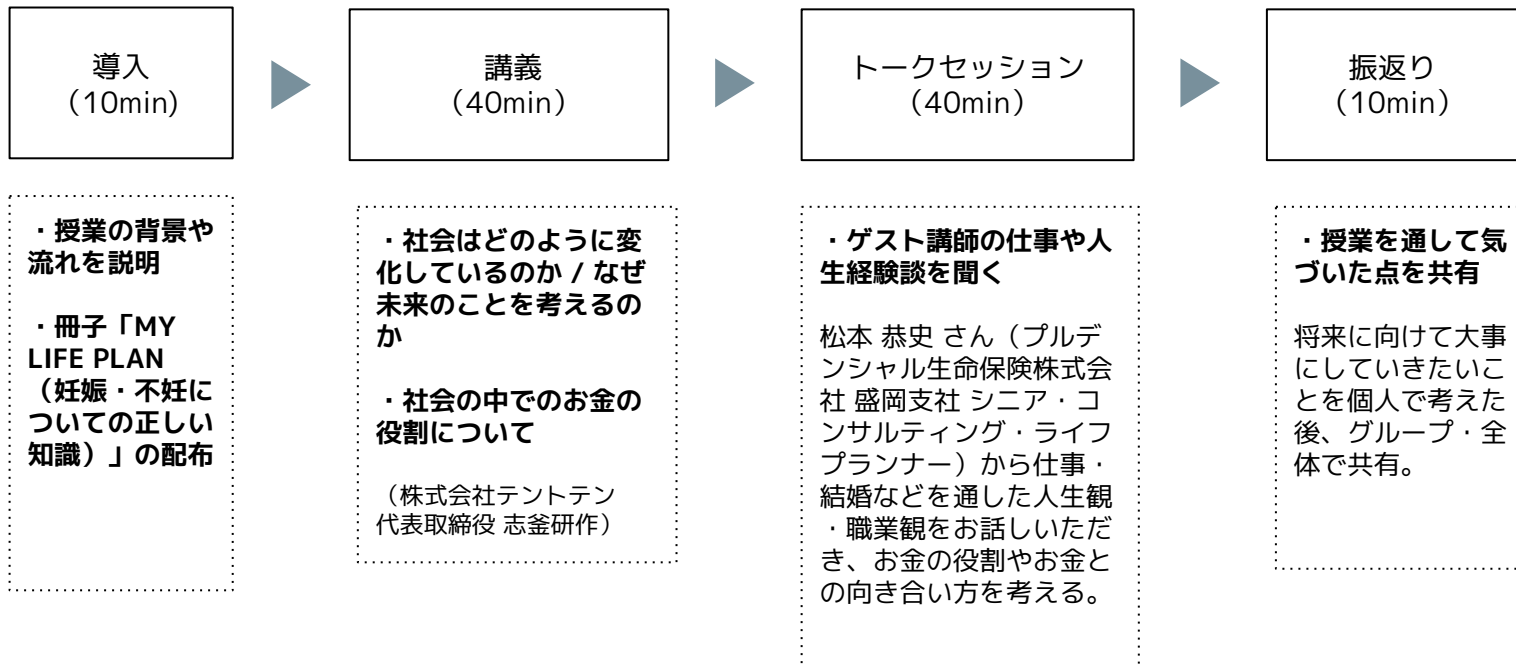
3-5. 岩手県立花北青雲高等学校

(実施概要)

テーマ	お金
日程	2024年2月27日（火） 11:00-11:50, 12:00-12:50
対象学年・ 参加生徒数	1年生（情報工学科、ビジネス情報科） 108名
内容	社会における「お金の役割」や、自分らしい生き方を創るための「お金との向き合い方」を考えるきっかけとなる授業を実施する。
ゲスト講師	松本 恭史 さん （プルデンシャル生命保険株式会社 盛岡支社 シニア・コンサルティング・ライフプランナー）



3-5-1. 授業構成



3-5-2. 授業の様子（スライドと写真を中心に）



情報工学科・ビジネス情報科の1年生を対象として、「お金」をテーマとしたライフプラン設計講座を実施しました。

3-5-2. 授業の様子（スライドと写真を中心に）

今日の授業構成



松本さんとの
トークセッション



お金のプロの経験と考え

×



×



ライブ投票（匿名）

グループ（ペア）ワーク



他生徒の考え・感想・関心事項

今日のスケジュール

- 01 イン트로ダクション
- 02 なぜミライのことを考えるのか
- 03 「お金の役割」って何だろう
- 04 松本さんとのトークセッション
- 05 振り返りとアンケート記入

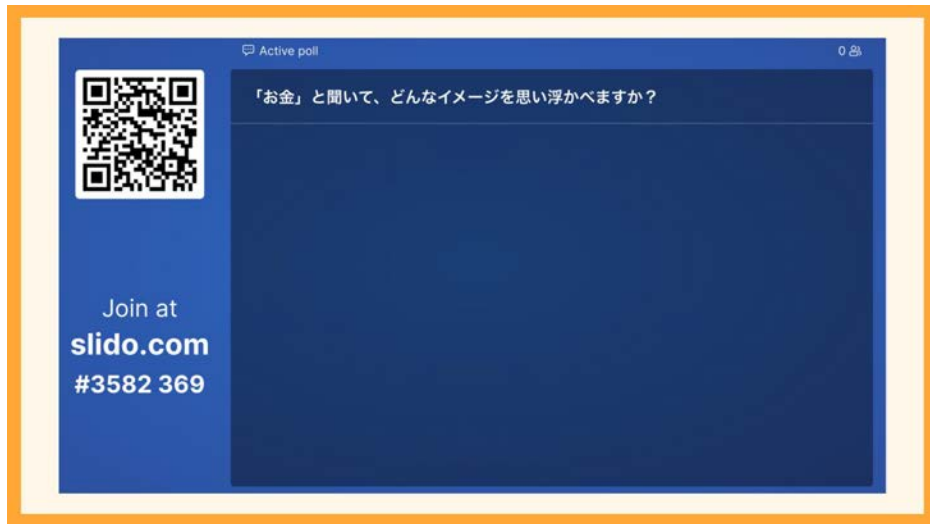


11:00-11:50
(1コマ目)

12:00-12:50
(2コマ目)

社会における「お金の役割」や、自分らしい生き方を創るための「お金との向き合い方」を考えるきっかけとなる授業を実施するため、ライフプランナーとして活躍されている松本恭史さん（プルデンシャル生命保険株式会社 盛岡支社 シニア・コンサルティング・ライフプランナー）をゲストとしてお招きして、授業を設計しました。

3-5-2. 授業の様子（スライドと写真を中心に）



導入パートにおいて、匿名でライブ投稿できるシステムを利用して、お金のイメージをどんどんシェアしました。

3-5-2. 授業の様子（スライドと写真を中心に）

2024年、お金に関するニュース



続いて、賃金・物価の変動、新しいお札が発行されること、新NISAなど、2024年のお金に関するニュースを情報提供しました。



3-5-2. 授業の様子（スライドと写真を中心に）

コンビニで買ったペットボトルの料金は160円。
コンビニのレジに収まったあと、どこにいくのでしょうか。

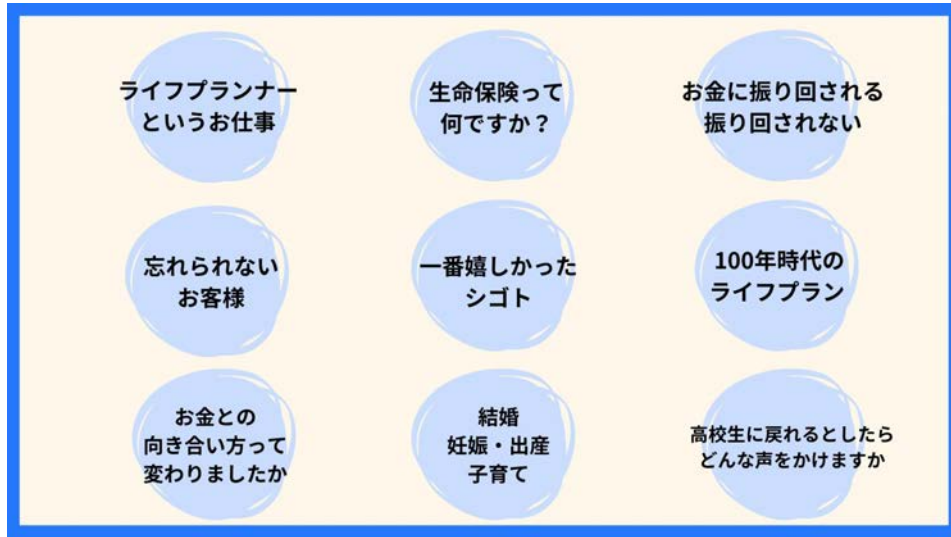


出典：14歳の自分に伝えたい「お金の話」（藤野英人 著）



松本さんからは、お金の背景には多くの人関わっていることを意識することの大切さを伝えていただきました。

3-5-2. 授業の様子（スライドと写真を中心に）



続いて、松本さんとのトークセッションでは、保険についてのご説明、ライフプランナーとして県内の様々なお客様をサポートされているご経験から、お金や情報との向き合い方についてお話しいただきました。

3-5-3. 参加生徒の感想（事後アンケートより抜粋）

（今回の授業の感想・コメントや、これからの人生を歩んでいく上で、お金に関して自分が大切にしたいと思ったこと）

- ・ ネットで自分の知る世界とは180度違った世界を知ることが出来るからこそ、上手く活用してネットに飲まれないようにしたいと思った。情報と上手く付き合って行けるようになりたい。
- ・ お金だけに人生の価値をとらわれず、でもお金の使い方には慎重になり、将来の選択肢を増やすためにも社会の変化や情報を知る努力をすることが大切だと思いました。
- ・ お金の使い方を考えていこうと思いました。周りの影響に流されずに自分が本当に必要なものだけに使っていこうと思いました。
- ・ 情報の取捨選択はやはり大切なことなことのだと分かった。今からでもできる基礎知識をつけることや調べ物をするを始めて、必要になったときに遅れて損することがないようにしたいと思った。
- ・ 自分が使うお金はどこに行くのか、誰のためになるのか考えて使いたいと思いました。
- ・ 人間関係を大切にしたい。お金について価値観が少し変わった。
- ・ 自分がいるものといらないものとをちゃんと理解することも大切。今の世の中、絶対にお金が必要と言うような流れから、お金が1番大切だと考えていたが、少し考えを改めようと思う良い機会となった。
- ・ これからの社会では、ネットでの買い物、株、仮想通貨などと触れる機会が増えると思うので今回の授業を通じて気をつけたいと思ったし、これからの人生でどんな事が起こるかわからないため、この講話を聞いてとてもいいことを知れた。

（改善して欲しいこと）

- ・ 文字をみやすくして欲しい。